こんにちは
ほくと・ななえ 医療・介護連携支援センター
です

新春を迎えお健やかな日々をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

令和４年 10 月～ほくと・ななえ　医療・介護連携支援センターの担当になりました，眞嶋史恵です。当センターを多くの方々に知って頂くためにも，多職種の皆様を対象とした研修会の企画・実施，出前講座の開催に力を注いでいきたいと思っています。

昨年，12 月１日～25 日まで動画研修を実施いたしました。寄せられたご意見の中には，「後見人制度を活用されている利用者様もいらっしゃる為，制度を活用する手順や，大まかに３つに分かれて出来る事，出来ない事等がある事等とても分かりやすく研修させて頂きました」「利用者に身寄りのない方が多く，入院時等の支援に判断が出来ないことがあります。ご本人の判断が可能なうちに検討していきたいです」等，その他多数のご意見，ご感想を頂きました。今後とも，医療と介護の連携を強化し協働できるように当センターから様々な情報提供をしていきたいと思っています。皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

テーマ　「成年後見制度の基本を学ぼう！」

講師　　介護総合支援センター安心ななえ
　　社会福祉士　岡本　勉　様

時期　　R4 年 12 月１日～25 日（公開終了）

令和４年 10 月 12 日，美ヶ丘敬楽荘生きがいデイサービス管理者兼地域連携室相談員川野様よりお声掛けいただき，出前講座を実施いたしました。15 名の皆様がご参加くださいました。

内容は「医療のこと，お悩み抱えていませんか？～まずはご相談ください～」と題して，お話しさせていただきました。通院中に先生にうまく伝える事ができない方はいないか？の質問には，首を横に振る方もいましたが，相談員さんより受診の後に声掛けをすると聞きたい事が聞けなかった等の話をする方はいるので，医療機関の役割や先生への上手な伝え方の話は役立つ話だとの事でした。家族が入院して急性期から慢性期での転院を経験された方がお話ししてくださり，病院から病院，病院から施設へ環境がかわる時の専門職からの説明がいかに大事かを痛感する事ができました。